

(5) 特徴的なクロス集計

●月収との関係

①月収【問 11】と、教育費の負担【問 15】

1. 授業料	2. 学用品	3. 給食費	4. 学校の行事費（修学旅行など）
5. 部活の活動費	6. 本・参考書類	7. 塾の月謝	
8. その他（			）

【表 1】

項目 月収	1	2	3	4	5	6	7	8
全体割合	15.3	17.7	13.2	24.6	21.6	7.8	28.4	4.6
20 万以下	35	49	36	76	56	29	46	18
割合 (%)	19.1	26.8	19.7	41.5	30.6	15.8	25.1	9.8
21～30 万	23	35	27	39	33	13	39	11
割合 (%)	13.1	20.0	15.4	22.3	18.9	7.4	22.3	6.3
31～40 万	25	22	19	36	35	11	52	10
割合 (%)	16.7	14.7	12.7	24.0	23.3	7.3	34.7	6.7
41～50 万	16	9	10	13	18	2	37	4
割合 (%)	15.5	8.7	9.7	12.6	17.5	1.9	35.9	3.9
51 万以上	14	14	4	19	16	4	40	9
割合 (%)	12.4	12.4	3.5	16.8	14.2	3.5	35.4	8.0

20 万以下 n=183、21～30 万 n=175、31～40 万 n=120、
41～50 万 n=103、51 万以上 n=113

「塾の月謝」の負担を除き、月収が多くなるほどそれぞれの教育費の負担は減少する傾向にある。月収 20 万円以下の家庭では「学用品」「部活の活動費」「塾の月謝」の負担が 25%を超え、「学校の行事費」はさらに 41.5%と高くなっている。この「学校の行事費」の負担感の割合は、月収の多い層との比較をすると、減少幅が大きい。

月収 31 万を超える層では、「塾の月謝」が 30%を超えている。この項目は、唯一月収の低い層よりも高い数値になる。月収の少ない家庭程、塾に通わせる状況に欠けるといふことも予想され、塾に通わせるだけの経済的環境は今回の調査では月収 30 万円のラインに表れている。

②月収【問 11】と、受診の都合の有無【問 23】

問 23 この1年間で、病院等で診察を受ける必要を感じたけれども、受診しなかった・できなかったことはありますか。

1. そのようなことはなかった。
2. あった（仕事や家庭の都合で行く時間がなかった）
3. あった（保護者の身体上・健康上の理由で行くことが困難だった）
4. あった（診療機関まで遠方であった）
5. あった（医療費を支払うことが難しかった）
6. あった（その他)

【表 2】

項目 月収	1	2	3	4	5	6
全体割合	72.1	20.3	1.6	4.6	2.4	2.4
20 万以下	115	51	6	11	10	5
割合 (%)	62.8	27.9	3.3	6.0	5.5	2.7
21～30 万	129	32	2	9	8	7
割合 (%)	73.7	18.3	1.1	5.1	4.6	4.0
31～40 万	112	30	4	7	4	3
割合 (%)	74.7	20.0	2.7	4.7	2.7	2.0
41～50 万	81	19	1	3	0	2
割合 (%)	78.6	18.4	1.0	2.9	0.0	1.9
51 万以上	89	19	1	3	0	3
割合 (%)	78.8	16.8	0.9	2.7	0.0	2.7

20 万以下 n=183、21～30 万 n=175、31～40 万 n=120、
41～50 万 n=103、51 万以上 n=113

この1年間で、病院等で診察を受ける必要を感じたけれども何らかの理由で受診しなかったという経験を持っている家庭(2～6に1つでも回答した家庭)は、月収20万円以下の層で37.2%に上る。医療費を支払うことが難しいため受診をしなかった20万円以下の家庭は割合上では全体割合との比較で倍となるが、21万円から40万円の層でも実数としてはないわけではない。仕事や、住まいの地域、健康上の理由の家庭の事情や、医療機関の診療時間と合わなかった等の理由で、全体でも25%強は、受診控え経験がある。

③月収【問 11】と、子どもさんとの経験【問 24】

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. デパートなどに買い物に行く。 | 2. 公園や遊び場、遊園地に行く |
| 3. 図書館、書店に行く。 | 4. 地域の行事に出かける。 |
| 5. いっしょにスポーツをする。 | 6. いっしょに映画を見にでかける |
| 7. 祖父母、親戚の家に行く。 | 8. 誕生日のお祝いをする。 |
| 9. クリスマスにプレゼントをする。 | 10. お年玉をあげる。 |
| 11. 日帰りの旅行に行く | 12. 宿泊での旅行に行く |

【表 3】

項目 月収	1	2	3	4	5	6
全体割合	88.1	61.5	68.9	56.8	47.4	39.2
20 万以下	149	90	111	78	57	66
割合 (%)	81.4	49.2	60.7	42.6	31.1	36.1
21～30 万	158	123	128	114	87	59
割合 (%)	90.3	70.3	73.1	65.1	49.7	33.7
31～40 万	136	104	105	90	79	63
割合 (%)	90.7	69.3	70.0	60.0	52.7	42.0
41～50 万	92	70	84	71	57	42
割合 (%)	89.3	68.0	81.6	68.9	55.3	40.8
51 万以上	107	70	81	67	64	56
割合 (%)	94.7	61.9	71.7	59.3	56.6	49.6
項目 月収	7	8	9	10	11	12
全体割合	76.9	89.0	76.9	65.4	49.6	47.4
20 万以下	130	152	113	86	56	47
割合 (%)	71.0	83.1	61.7	47.0	30.6	25.7
21～30 万	137	162	146	115	92	85
割合 (%)	78.3	92.6	83.4	65.7	52.6	48.6
31～40 万	120	137	128	112	86	76
割合 (%)	80.0	91.3	85.3	74.7	57.3	50.7
41～50 万	85	95	85	78	61	60
割合 (%)	82.5	92.2	82.5	75.7	59.2	58.3
51 万以上	95	109	93	90	68	81
割合 (%)	84.1	96.5	82.3	79.6	60.2	71.7

20 万以下 n=183、21～30 万 n=175、31～40 万 n=120、
41～50 万 n=103、51 万以上 n=113

全体の傾向として、収入が上位にあがるほど、子どもさんとの対応経験の割合が上がる。

ほぼ全部の項目において、21万円～の層から全体割合を上回るため、子どもさんとの対応経験の水準収入は21万円のラインということかもしれない（唯一「映画を見に出かける」は、31万円～の層で全体割合を上回るので、宿泊旅行は31万円が水準月収ということか）。

20万円以下と、51万円以上の差では、「お年玉をあげる」「日帰りの旅行に行く」「宿泊での旅行に行く」がほぼ30%以上の開きがある。子どもにとって、お泊りの旅行の経験が顕著な違いとなっている。「デパートなどに買い物に行く」「誕生日のお祝いをする」は、月収が多いほど割合が高いのは間違いないが、他の項目と比較するとその開きは抑えられている。

④月収【問11】と、将来の備え【問25】

- | | | |
|---------------|----------------|-----------|
| 1. 子ども名義の預金口座 | 2. 子育てに備えた定期預金 | 3. 学資保険 |
| 4. 生命保険 | 5. へそくり | 6. その他（ ） |
| 7. 特にない | | |

【表4】

項目 月収	1	2	3	4	5	6	7
全体割合	60.5	21.7	56.1	41.7	4.4	1.8	13.4
20万以下	84	28	66	56	9	3	53
割合(%)	45.9	15.3	36.1	30.6	4.9	1.6	29.0
21～30万	105	27	102	75	6	3	18
割合(%)	60.0	15.4	58.3	42.9	3.4	1.7	10.3
31～40万	102	38	92	69	6	5	9
割合(%)	68.0	25.3	61.3	46.0	4.0	3.3	6.0
41～50万	64	35	69	50	3	1	7
割合(%)	62.1	34.0	67.0	48.5	2.9	1.0	6.8
51万以上	82	35	80	61	11	2	4
割合(%)	72.6	31.0	70.8	54.0	9.7	1.8	3.5

20万以下 n=183、21～30万 n=175、31～40万 n=120、
41～50万 n=103、51万以上 n=113

「子ども名義の預金口座」「定期預金」「学資保険」「生命保険」とも、月収が上がるほど、概ね割合が上昇する。将来の備えも、現状の生計のやりくりの中から拠出することが困難な世帯も多いと予測する。実際に、将来の備えが「特にない」が、20万円以下では約30%の回答が得られた。

項目 月収	11	12	13	14	15	16	17	18	19
全体割合	4.8	10.9	16.8	8.3	21.6	16.2	12.4	4.4	24.7
20万以下	18	25	41	27	29	39	34	3	25
割合 (%)	9.8	13.7	22.4	14.8	15.8	21.3	18.6	1.6	13.7
21~30万	9	25	27	16	35	32	23	6	37
割合 (%)	5.1	14.3	15.4	9.1	20.0	18.3	13.1	3.4	21.1
31~40万	5	16	24	9	24	26	15	9	35
割合 (%)	3.3	10.7	16.0	6.0	16.0	17.3	10.0	6.0	23.3
41~50万	1	6	16	2	14	12	6	2	32
割合 (%)	1.0	5.8	15.5	1.9	13.6	11.7	5.8	1.9	31.1
51万以上	2	6	15	3	9	9	5	3	51
割合 (%)	1.8	5.3	13.3	2.7	8.0	8.0	4.4	2.7	45.1

20万以下 n=183、21~30万 n=175、31~40万 n=120、
41~50万 n=103、51万以上 n=113

子育ての悩みでは、いずれの月収層も「教育費が心配」が他項目より割合が高い。とりわけ、20万円以下では傑出して高い。また、20万円以下の層では、「仕事との両立が困難」「自分自身の自由な時間がとれない」も悩みの上位に位置付けられる。また、「子どもの要求に応えられない」も一定数あげられるが、他の設問の中で、要支援世帯層は「衣服」「靴」「学用品」「部活に係る経費」は不足がちだという結果が得られているが、関連づけられる。親の心情がくみ取れる悩みである。

21万~30万の層では、「自分自身の体調、体力、健康面に不安がある」の20%が目立つ。31万~40万では、「自分自身の自由な時間がとれない」が、41万~50万では、「仕事と子育ての両立が困難」が最多となっている。

④月収【問 11】と、望む支援【問 53】

1. 保育所等乳幼児期の施設の充実
2. 家庭の事情によっては子どもを預かる場所やサービス
3. 低い家賃で住めるところ（公営住宅や、子どもの寮など）
4. 就園・就学のための経済的援助
5. 平日頃の生活のための経済的援助
6. 子どもの進路や就労について相談できるところ
7. 保護者の就労について相談できるところ
8. 生活向上のための保護者の資格取得、教育の機会
9. 子どもの将来のため会社等職場体験等ができる機会
10. 子どもが安心して遊べる場所
11. 子どもにとって自然体験や集団遊びなど多様な活動の機会
12. 地域における子どもの居場所
13. 子育ての親同士の居場所
14. 子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所
15. 無償もしくは低料金の学習支援
16. 気軽に相談できる場所
17. 保護者が就労と子育ての両立ができるような制度
18. 子どもの医療制度の充実
19. 家族以外の世代の異なる人との交流
20. その他（)
21. 特にない

【表 6】

項目 月収	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体割合	16.0	28.4	20.7	36.6	25.7	21.4	12.7	18.2	24.7	40.7
20 万以下	21	53	60	90	78	48	41	48	48	63
割合 (%)	11.5	29.0	32.8	49.2	42.6	26.2	22.4	26.2	26.2	34.4
21～30 万	31	52	42	64	46	38	19	26	45	83
割合 (%)	17.7	29.7	24.0	36.6	26.3	21.7	10.9	14.9	25.7	47.4
31～40 万	23	38	22	52	34	25	14	24	35	65
割合 (%)	15.3	25.3	14.7	34.7	22.7	16.7	9.3	16.0	23.3	43.3
41～50 万	17	30	9	35	12	19	9	16	27	47
割合 (%)	16.5	29.1	8.7	34.0	11.7	18.4	16.0	15.5	26.2	45.6
51 万以上	25	36	12	29	16	20	9	13	25	44
割合 (%)	22.1	31.9	10.6	25.7	14.2	17.7	8.0	11.5	22.1	38.9

項目 月収	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
全体割合	29.4	17.8	10.0	18.3	48.6	14.4	31.3	28.1	11.3	4.0	4.8
20万以下	37	32	15	46	104	32	68	40	20	7	8
割合 (%)	20.2	17.5	8.2	25.1	56.8	17.5	37.2	21.9	10.9	3.8	4.4
21～30万	54	34	19	36	88	29	54	57	18	8	6
割合 (%)	30.9	19.4	10.9	20.6	50.3	16.6	30.9	32.6	10.3	4.6	3.4
31～40万	50	23	12	28	64	21	38	48	18	6	8
割合 (%)	33.3	15.3	8.0	18.7	42.7	14.0	25.3	32.0	12.0	4.0	5.3
41～50万	40	15	10	8	52	12	28	29	8	2	4
割合 (%)	38.8	14.6	9.7	7.8	50.5	11.7	27.2	28.2	7.8	1.9	3.9
51万以上	35	23	14	11	39	11	37	30	13	3	7
割合 (%)	31.0	20.4	12.4	9.7	34.5	9.7	32.7	26.5	11.5	2.7	6.2

20万以下 n=183、21～30万 n=175、31～40万 n=120、
41～50万 n=103、51万以上 n=113

15番の「無償もしくは低料金の学習支援」が、各層ともおおむね要望が多い。10番の「子どもが安心して遊べる場所」もおおむね要望は高い。1番の「保育所等乳幼児期の施設の充実」2番の「子どもを預かる場所やサービス」といった、子育て支援の資源を求める声は、月収の差によらず、他の項目より比較的平均的に回答が出されている。「保護者が就労と子育ての両立ができるような制度」「子どもの医療制度の充実」「子どもの将来のため会社等職場体験等ができる機会」も比較的平均的に要望の数字があげられる。

「子どもにとって自然体験や集団遊びなど多様な活動の機会」は、収入が多くなるほど（50万まで）割合が増しており、第3位に位置づくのは興味深い。

20万以下では、「就園・就学のための経済的援助」「常日頃の生活のための経済的援助」と金銭的な援助をも求める要望が高いのは妥当とも言える。

●子どもの人数との関係

①子どもの人数【問1】と教育費の負担【問15】

1. 授業料	2. 学用品	3. 給食費	4. 学校の行事費（修学旅行など）
5. 部活の活動費	6. 本・参考書類	7. 塾の月謝	
8. その他（			）

【表7】

項目 人数	1	2	3	4	5	6	7	8
全体割合	15.3	17.7	13.2	24.6	21.6	7.8	28.4	4.6
1人	48	48	20	63	54	18	74	25
割合(%)	15.7	15.7	6.6	20.7	17.7	5.9	24.3	8.2
2人	47	56	54	76	65	31	97	25
割合(%)	14.4	17.1	16.5	23.2	19.9	9.5	29.7	7.6
3人	19	29	23	44	42	11	48	7
割合(%)	13.9	21.2	16.8	32.1	30.7	8.0	35.0	5.1
4人以上	7	8	8	13	11	2	7	3
割合(%)	24.1	27.6	27.6	44.8	37.9	6.9	24.1	10.3

1人 n=305、2人 n=327
3人 n=137、4人以上 n=29

子どもさんが4人以上の家庭では全般的に「塾の月謝」の項目以外不足感は増加する。特に1人と比べて「給食費」「学校の行事費」「部活の活動費」は倍以上の開きがある。

②こどもの人数【問1】と、子どもさんとの経験【問24】

1. デパートなどに買い物に行く。	2. 公園や遊び場、遊園地に行く
3. 図書館、書店に行く。	4. 地域の行事に出かける。
5. いっしょにスポーツをする。	6. いっしょに映画を見にでかける
7. 祖父母、親戚の家に行く。	8. 誕生日のお祝いをする。
9. クリスマスにプレゼントをする。	10. お年玉をあげる。
11. 日帰りの旅行に行く	12. 宿泊での旅行に行く

【表 8】

項目 人数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
全体割合	87.8	61.5	68.8	56.6	47.2	39.1	76.7	88.7	76.7	65.2	49.5	47.2
1人	261	148	186	146	105	105	221	254	220	193	133	131
割合(%)	85.6	48.5	61.0	47.9	34.4	34.4	72.5	83.3	72.1	63.3	43.6	43.0
2人	291	220	239	191	169	141	265	314	262	222	173	170
割合(%)	89.0	67.3	73.1	58.4	51.7	43.1	81.0	96.0	80.1	67.9	52.9	52.0
3人	122	99	106	95	86	60	105	125	107	93	73	67
割合(%)	89.1	72.3	77.4	69.3	62.8	43.8	76.6	91.2	78.1	67.9	53.3	48.9
4人以上	27	24	18	20	17	6	21	28	23	12	16	9
割合(%)	93.1	82.8	62.1	69.0	58.6	20.7	72.4	96.6	79.3	41.4	55.2	31.0

1人 n=305、2人 n=327
3人 n=137、4人以上 n=29

お子さんが1人の家庭では、他の対象より「公園や遊び場、遊園地に行く」「地域の行事に出かける」「いっしょにスポーツをする」が少ない。4人以上では、「いっしょに映画を見にでかける」「お年玉をあげる」「宿泊での旅行に行く」が少なく、「地域の行事に出かける」は特長的に高い。全体的な傾向としては、子どもさんが少ないほど子どもさんとの経験が少ない。

③子ども人数【問1】と、将来の備え【問25】

- | | | |
|---------------|----------------|------------|
| 1. 子ども名義の預金口座 | 2. 子育てに備えた定期預金 | 3. 学資保険 |
| 4. 生命保険 | 5. へそくり | 6. その他 () |
| 7. 特にない | | |

【表 9】

項目 人数	1	2	3	4	5	6	7
全体割合	60.5	21.7	56.1	41.7	4.4	1.8	13.4
1人	182	57	148	121	14	6	49
割合(%)	59.7	18.7	48.5	39.7	4.6	2.0	16.1
2人	202	86	208	144	17	7	31
割合(%)	61.8	26.3	63.6	44.0	5.2	2.1	9.5
3人	82	27	81	62	3	1	17
割合(%)	59.9	19.7	59.1	45.3	2.2	0.7	12.4
4人以上	15	3	9	6	1	0	9
割合(%)	51.7	10.3	31.0	20.7	3.4	0.0	31.0

1人 n=305、2人 n=327
3人 n=137、4人以上 n=29

2人のお子さんがある家庭が、将来の備えは全般的に高い傾向にある。4人以上になると将来の備えは少なくなる。子ども名義の預金口座には、人数によって大きな差異はない。「定期預金」「学資保険」は、1人より2人のところで目立って上昇する。

④子どもの人数と【問1】と、子育ての悩み【問51】

1. 子どもがなつかない
2. 子どもを好きになれない
3. 子育てに自信が持てない
4. 子育ての悩みに、相談相手がいない
5. 子育てに関する情報がわからない
6. 子育て仲間の友人がいない
7. 子どもとの時間がとれない
8. 配偶者・パートナーが子育てにあまり協力的でない
9. 自分の親や周りの人たちとの子育ての考え方に違いがある
10. 子どもの教育費が心配
11. 子どもに十分な食事や栄養を与えることができない
12. 子どもを預かってほしいときの預かり場所がない
13. 仕事と子育ての両立が困難な状況がある
14. 仕事をしたいと思っているができない状況にある
15. 自分自身の体調、体力、健康面に不安がある
16. 自分自身の自由な時間がとれない
17. 子どもの要求に応えられない
18. その他 ()
19. 特にない

【表 10-1】

項目 人数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体割合	0.5	0.5	9.8	5.3	4.3	5.0	10.3	6.0	5.9
1人	1	0	23	18	16	21	31	11	17
割合(%)	0.3	0.0	7.5	5.9	5.2	6.9	10.2	3.6	5.6
2人	2	1	36	17	15	16	31	23	16
割合(%)	0.6	0.3	11.0	5.2	4.6	4.9	9.5	7.0	4.9
3人	1	2	14	4	3	2	16	11	7
割合(%)	0.7	1.5	10.2	2.9	2.2	1.5	11.7	8.0	5.1
4人以上	0	1	3	3	0	1	2	3	5
割合(%)	0.0	3.4	10.3	10.3	0.0	3.4	6.9	10.3	17.2

【表 10-2】

項目 人数	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
全体割合	44.9	4.8	10.9	16.8	8.3	21.6	16.2	12.4	3.3	24.8
1人	123	16	23	50	14	65	40	30	6	86
割合(%)	40.3	5.2	7.5	16.4	4.6	21.3	13.1	9.8	2.0	28.2
2人	149	10	39	49	31	69	55	46	9	78
割合(%)	45.6	3.1	11.9	15.0	9.5	21.1	16.8	14.1	2.8	23.9
3人	64	7	15	28	12	27	23	15	8	28
割合(%)	46.7	5.1	10.9	20.4	8.8	19.7	16.8	10.9	5.8	20.4
4人以上	18	4	8	6	9	8	8	6	2	3
割合(%)	62.1	13.8	27.6	20.7	31.0	27.6	27.6	20.7	6.9	10.3

1人 n=305、2人 n=327

3人 n=137、4人以上 n=29

4人以上の子どもさんがいる家庭では、「子どもの教育費が心配」「子どもに十分な食事や栄養を与えることができない」「子どもを預かってほしいときの預かり場所がない」「仕事をしたいと思っているができない状況にある」「自分自身の自由な時間がとれない」の項目が、子ども3人の家庭から、割合の上昇のはねあがりがある。

⑤子どもの人数と【問1】と、望む支援【問53】

1. 保育所等乳幼児期の施設の充実
2. 家庭の事情によっては子どもを預かる場所やサービス
3. 低い家賃で住めるところ（公営住宅や、子どもの寮など）
4. 就園・就学のための経済的援助
5. 平日頃の生活のための経済的援助
6. 子どもの進路や就労について相談できるところ
7. 保護者の就労について相談できるところ
8. 生活向上のための保護者の資格取得、教育の機会
9. 子どもの将来のため会社等職場体験等ができる機会
10. 子どもが安心して遊べる場所
11. 子どもにとって自然体験や集団遊びなど多様な活動の機会
12. 地域における子どもの居場所
13. 子育ての親同士の居場所
14. 子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所
15. 無償もしくは低料金の学習支援
16. 気軽に相談できる場所
17. 保護者が就労と子育ての両立ができるような制度

18. 子どもの医療制度の充実
 19. 家族以外の世代の異なる人との交流
 20. その他 ()
 21. 特にない

【表 11-1】

項目 人数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体割合	16.0	28.4	20.7	36.6	25.7	21.4	12.7	18.2	24.7	40.7
1人	41	70	60	98	72	58	32	46	66	104
割合(%)	13.4	23.0	19.7	32.1	23.6	19.0	10.5	15.1	21.6	34.1
2人	60	101	76	124	81	80	48	65	87	147
割合(%)	18.3	30.9	23.2	37.9	24.8	24.5	14.7	19.9	26.6	45.0
3人	22	45	19	51	36	27	16	23	34	57
割合(%)	16.1	32.8	13.9	37.2	26.3	19.7	11.7	16.8	24.8	41.6
4人以上	4	9	8	15	13	2	3	9	6	14
割合(%)	13.8	31.0	27.6	51.7	44.8	6.9	10.3	31.0	20.7	48.3

【表 11-2】

項目 人数	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
全体割合	29.4	17.8	10.0	18.3	48.6	14.4	31.3	28.1	11.3	3.0	3.8
1人	70	40	32	39	132	46	76	79	38	7	18
割合(%)	23.0	13.1	10.5	12.8	43.3	15.1	24.9	25.9	12.5	2.3	5.9
2人	106	63	33	66	165	46	114	94	34	14	15
割合(%)	32.4	19.3	10.1	20.2	50.5	14.1	34.9	28.7	10.4	4.3	4.6
3人	50	32	13	29	66	19	46	40	16	10	4
割合(%)	36.5	23.4	9.5	21.2	48.2	13.9	33.6	29.2	11.7	7.3	2.9
4人以上	6	5	1	8	19	3	9	9	1	1	1
割合(%)	20.7	17.2	3.4	27.6	65.5	10.3	31.0	31.0	3.4	3.4	3.4

1人 n=305、2人 n=327
 3人 n=137、4人以上 n=29

4人以上で、「無償もしくは低料金の学習支援」のはねあがり感がある。「子どもにとって自然体験や集団遊びなど多様な活動の機会」は、1人より2人、2人より3人の方が割合として高まっていく。

●地域とのお付き合いとの関係

①地域でのお付き合い【問 8】と、子どもさんとの経験【問 24】

1. デパートなどに買い物に行く。	2. 公園や遊び場、遊園地に行く
3. 図書館、書店に行く。	4. 地域の行事に出かける。
5. いっしょにスポーツをする。	6. いっしょに映画を見にでかける
7. 祖父母、親戚の家に行く。	8. 誕生日のお祝いをする。
9. クリスマスにプレゼントをする。	10. お年玉をあげる。
11. 日帰りの旅行に行く	12. 宿泊での旅行に行く

【表 12】

項目 状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
全体割合	87.8	61.5	68.8	56.6	47.2	39.1	76.7	88.7	76.7	65.2	49.5	47.2
良く付き合い 合っている	158	106	118	119	89	71	134	158	136	126	100	96
割合(%)	90.8	60.9	67.8	68.4	51.1	40.8	77.0	90.8	78.2	72.4	57.5	55.2
ある程度付き 合っている	344	245	285	237	202	167	302	351	307	268	204	185
割合(%)	87.5	62.3	72.5	60.3	51.4	42.5	76.8	89.3	78.1	68.2	51.9	47.1
あまり付き合 っていない	154	107	115	76	67	59	137	160	133	103	79	76
割合(%)	87.0	60.5	65.0	42.9	37.9	33.3	77.4	90.4	75.1	58.2	44.6	42.9
まったく付き 合っていない	42	30	30	17	17	14	36	37	35	22	12	17
割合(%)	84.0	60.0	60.0	34.0	34.0	28.0	72.0	74.0	70.0	44.0	24.0	34.0

良く付き合い合っている n=305、ある程度付き合い合っている n=327
あまり付き合い合っていない n=137、まったく付き合い合っていない n=29

地域でのお付き合いが少なくなるにつれ、「地域の行事に出かける」「お年玉をあげる」「日帰りの旅行に行く」「宿泊での旅行に行く」経験が少なくなる。

②地域でのお付き合い【問 8】と、子育ての悩み【問 51】

1. 子どもがなつかない
2. 子どもを好きになれない
3. 子育てに自信が持てない
4. 子育ての悩みに、相談相手がいない
5. 子育てに関する情報がわからない
6. 子育て仲間の友人がいない
7. 子どもとの時間がとれない
8. 配偶者・パートナーが子育てにあまり協力的でない
9. 自分の親や周りの人たちとの子育ての考え方に違いがある
10. 子どもの教育費が心配
11. 子どもに十分な食事や栄養を与えることができない
12. 子どもを預かってほしいときの預かり場所がない
13. 仕事と子育ての両立が困難な状況がある
14. 仕事をしたいと思っているができない状況にある
15. 自分自身の体調、体力、健康面に不安がある
16. 自分自身の自由な時間がとれない
17. 子どもの要求に応えられない
18. その他 ()
19. 特にない

【表 13-1】

項目 状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体割合	0.5	0.5	9.8	5.3	4.3	5.0	10.3	6.0	5.9	44.9
良く付き合い 合っている	0	0	4	3	1	3	15	5	7	52
割合(%)	0.0	0.0	2.3	1.7	0.6	1.7	8.6	2.9	4.0	29.9
ある程度付き 合っている	2	3	39	14	14	12	35	27	22	178
割合(%)	0.5	0.8	9.9	3.6	3.6	3.1	8.9	6.9	5.6	45.3
あまり付き合 っていない	0	0	22	15	14	16	20	11	8	94
割合(%)	0.0	0.0	12.4	8.5	7.9	9.0	11.3	6.2	4.5	53.1
まったく付き 合っていない	2	1	11	10	5	9	9	5	8	30
割合(%)	4.0	2.0	22.0	20.0	10.0	18.0	18.0	10.0	16.0	60.0

【表 13-2】

項目 状況	11	12	13	14	15	16	17	18	19
全体割合	4.8	10.9	16.8	8.3	21.6	16.2	12.4	3.3	24.8
良く付き合っ ている	8	13	15	7	25	20	11	2	66
割合(%)	4.6	7.5	8.6	4.0	14.4	11.5	6.3	1.1	37.9
ある程度付き合 っている	18	27	63	32	83	61	47	12	96
割合(%)	4.6	6.9	16.0	8.1	21.1	15.5	12.0	3.1	24.4
あまり付き合っ ていない	2	36	34	18	43	39	27	7	24
割合(%)	1.1	20.3	19.2	10.2	24.3	22.0	15.3	4.0	13.6
まったく付き合 っていない	9	9	18	8	17	6	11	4	7
割合(%)	18.0	18.0	36.0	16.0	34.0	12.0	22.0	8.0	14.0

良く付き合っている n=305、ある程度付き合っている n=327
あまり付き合っていない n=137、まったく付き合っていない n=29

③地域でのお付き合い【問 8】と、望む支援【問 53】

1. 保育所等乳幼児期の施設の充実
2. 家庭の事情によっては子どもを預かる場所やサービス
3. 低い家賃で住める場所（公営住宅や、子どもの寮など）
4. 就園・就学のための経済的援助
5. 常日頃の生活のための経済的援助
6. 子どもの進路や就労について相談できる場所
7. 保護者の就労について相談できる場所
8. 生活向上のための保護者の資格取得、教育の機会
9. 子どもの将来のため会社等職場体験等ができる機会
10. 子どもが安心して遊べる場所
11. 子どもにとって自然体験や集団遊びなど多様な活動の機会
12. 地域における子どもの居場所
13. 子育ての親同士の居場所
14. 子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所
15. 無償もしくは低料金の学習支援
16. 気軽に相談できる場所
17. 保護者が就労と子育ての両立ができるような制度
18. 子どもの医療制度の充実
19. 家族以外の世代の異なる人との交流
20. その他（)
21. 特になし

【表 14-1】

項目 状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体割合	16.0	28.4	20.7	36.6	25.7	21.4	12.7	18.2	24.7	40.7
良く付き合っている	24	42	18	48	27	26	16	20	34	68
割合(%)	13.8	24.1	10.3	27.6	15.5	14.9	9.2	11.5	19.5	39.1
ある程度付き合っている	55	102	78	142	106	80	38	75	104	155
割合(%)	14.0	26.0	19.8	36.1	27.0	20.4	9.7	19.1	26.5	39.4
あまり付き合っていない	37	58	41	76	50	46	27	32	39	75
割合(%)	20.9	32.8	23.2	42.9	28.2	26.0	15.3	18.1	22.0	42.4
まったく付き合っていない	10	22	26	20	20	13	16	15	15	22
割合(%)	20.0	44.0	52.0	40.0	40.0	26.0	32.0	30.0	30.0	44.0

【表 14-2】

項目 状況	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
全体割合	29.4	17.8	10.0	18.3	48.6	14.4	31.3	28.1	11.3	3.0	3.8
良く付き合っている	55	24	18	15	73	16	44	44	21	5	12
割合(%)	31.6	13.8	10.3	8.6	42.0	9.2	25.3	25.3	12.1	2.9	6.9
ある程度付き合っている	123	73	33	77	192	53	114	117	39	14	22
割合(%)	31.3	18.6	8.4	19.6	48.9	13.5	29.0	29.8	9.9	3.6	5.6
あまり付き合っていない	39	33	21	36	88	30	64	46	24	6	4
割合(%)	22.0	18.6	11.9	20.3	49.7	16.9	36.2	26.0	13.6	3.4	2.3
まったく付き合っていない	13	10	6	14	25	15	23	15	5	7	0
割合(%)	26.0	20.0	12.0	28.0	50.0	30.0	46.0	30.0	10.0	14.0	0.0

良く付き合っている n=305、ある程度付き合っている n=327
 あまり付き合っていない n=137、まったく付き合っていない n=29

「2. 家庭の事情によっては子どもを預かる場所やサービス」は地域とのお付き合いが薄いほど上昇する。他全般的にも、地域とのお付き合いが薄いほど希望の割合は上昇する傾向にある。ただし、「11. 子どもにとって自然体験や集団遊びなど多様な活動の機会」は、地域とのお付き合いが薄いほどやや少なくなる傾向がある。

●受診の都合と、生活のゆとり感との関係

①都合によって医療機関を受診しなかった者【問 23 の回答 2,3,4,5,6】と、生活のゆとり感との関係【問 14】

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. ふつう |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | |

【表 15】

項目	1	2	3	4	5
受診しなかった理由					
①仕事や家庭の都合で	1	7	45	64	45
割合 (%)	0.6	4.3	27.8	39.5	27.8
②保護者の身体上・健康上の理由で	0	1	2	5	6
割合 (%)	0.0	7.1	14.3	35.7	42.9
③診療機関まで遠方だったので	1	2	9	9	16
割合 (%)	2.7	5.4	24.3	24.3	43.2
④医療費を支払うことが難しかったので	0	0	0	3	21
割合 (%)	0.0	0.0	0.0	12.5	87.5
⑤その他	1	1	6	8	4
割合 (%)	5.0	5.0	30.0	40.0	20.0

① : n=162 ② : n=14 ③ : n=37 ④ : n=24 ⑤ : n=20

仕事や家庭の事情で、あるいは、診療機関まで遠方だったのでという医療機関を受診しなかった理由のある人の中には、生活感として「ゆとりがある」家庭も含まれているが、その多くの人の生活感は「やや苦しい」「大変苦しい」という事情が背景にあると思われる。

②いじめられ経験【問 36】と、生活のゆとり感【問 14】との関係

【問 36 で】「いじめられたことがある」、あるいは「いじめがあると思われることがある」と回答した世帯：198 世帯（24.8%）に対して、

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. ふつう |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | |

【表 16】

	1	2	3	4	5
問 14 回答の割合	0.5	6.8	43.7	32.5	16.5
いじめられ経験あり	1	8	72	70	45
割合 (%)	0.5	4.0	36.4	35.4	22.7

n=198

「いじめられたことがある」、あるいは「いじめがあると思われることがある」と回答した世帯の「生活のゆとり感」は、若干苦しい寄りにシフトする。